

2011年10月吉日

一般社団法人
ita 日本赤外線サーモグラフィ協会
Japan Infrared Thermography Association
赤外線サーモグラフィ/赤外線カメラ市場調査委員会

赤外線機器の国内市場規模に関する調査結果

2008年度～2010年度実績(出荷金額/台数)

一般社団法人日本赤外線サーモグラフィ協会は、赤外線サーモグラフィ/赤外線カメラ市場調査委員会(委員長:立命館大学教授 木股雅章)を設置し、2011年9月に赤外線機器の国内市場規模を把握する目的で実施したアンケートの調査結果をまとめたので報告します。

【アンケート調査の方法】

アンケート調査は調査対象企業5社に対してアンケート調査票を発送し、回収された回答を集計することで実施した。尚、本調査に当たっては情報の公正な取り扱いを期するために、アンケート調査票の発送、回収、集計に関する業務を外部(第三者)に委託した。

【調査対象企業】

調査対象企業は、本市場調査の趣旨に賛同しアンケート調査活動に協力できる「赤外線サーモグラフィ/赤外線カメラ市場調査委員会」の委員5社。

1. 株式会社アイ・アール・システム
2. NEC Avio 赤外線テクノロジー株式会社
3. 株式会社テスター
4. 株式会社ビジョンセンシング
5. フリアーシステムズジャパン株式会社

【調査対象期間と調査項目】

2008年度、2009年度、2010年度における、赤外線機器の出荷金額と出荷台数

【赤外線機器の調査分類】

- | (分類) | (定義) |
|---------------|--|
| 1. 赤外線サーモグラフィ | : 温度計測機能を有する製品
冷却タイプカメラ
非冷却タイプカメラ
-1.Low 160×120画素以下(QQVGA以下)
-2.Middle 320×240画素以下(QVGA以下)
-3.High 640×480画素以上(VGA以上)
-4.固定監視 |
| 2. 赤外線カメラ | : 温度計測を有しない製品(モジュール及びカメラコア製品を含む) |

【アンケート調査結果】

表1.赤外線機器の国内市場規模推移(出荷金額・出荷台数)

カメラ分類	2008年度実績 2008/4/1～2009/3/31		2009年度実績 2009/4/1～2010/3/31		2010年度実績 2010/4/1～2011/3/31	
	台数	金額(百万円)	台数	金額(百万円)	台数	金額(百万円)
赤外線サーモグラフィ (Thermography)	2,993	3,951	4,383	4,124	5,016	3,756
赤外線カメラ (モジュール及びカメラコア製品を含む)	510	408	632	425	629	298
合計	3,503	4,359	5,015	4,549	5,645	4,054

図1. 出荷台数推移

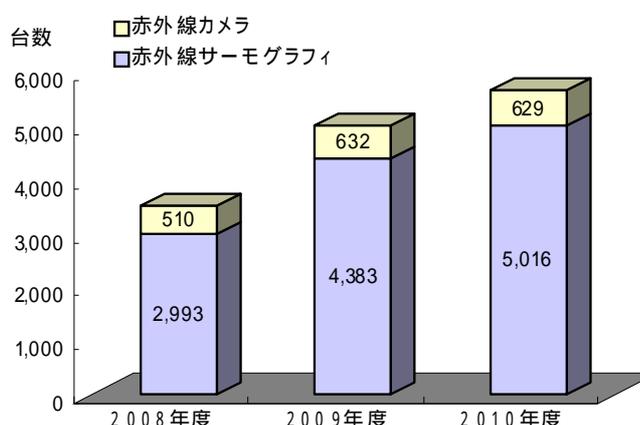
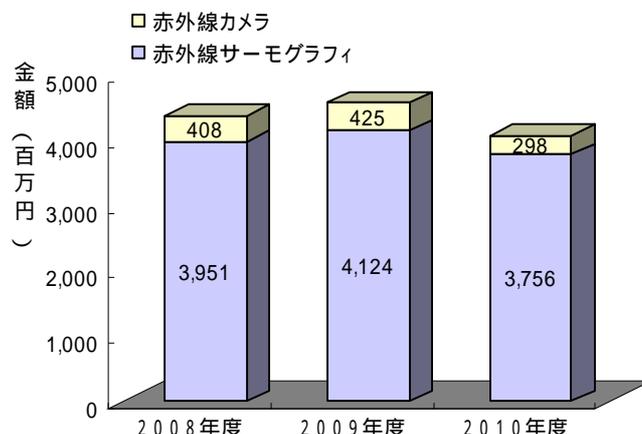


図2. 出荷金額推移



【調査結果からの市場状況】

- 2010年度、赤外線機器の国内市場は出荷金額が約40億円(2008年度以降の年平均成長率 4%)とやや減少傾向であったが、出荷台数は5,645台で年平均成長率+27%と高い伸びを示し、特に赤外線サーモグラフィの伸長が非常に大きい。
- 赤外線サーモグラフィはローエンド及びミドルクラスの製品を中心に各メーカーの活発な製品投入が図られたことで市場への浸透が拡大したが、金額ベースで減少しているのは製品全般において低価格化が進み、台数単価の下落によるものと推測される。

尚、本調査結果は当協会のホームページにも掲載しています。

***** 本件に関するお問合せ先 *****

一般社団法人 日本赤外線サーモグラフィ協会
「赤外線サーモグラフィ/赤外線カメラ」市場調査委員会 事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-5(五反田光和ビル6F)
TEL:(03)5759-1055 FAX:(03)5759-1056
<http://www.thermography.or.jp>